

動物実験に関する自己点検・評価報告書

川崎医療福祉大学

令和8年5月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 社会的な環境等の変化に対応すべく、改善が必要である。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 川崎医療福祉大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針 社会的な環境等の変化に対応すべく、改善が必要である。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 動物実験計画書（様式1） 動物実験計画変更申請書（様式2） 動物実験（終了・中止）報告書（様式3）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針 社会的な環境等の変化に対応すべく、改善が必要である。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☒ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 該当なし。
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 該当なし。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 川崎医療福祉大学動物飼育室使用規程 動物実験計画書（様式1） 緊急時の実験動物対応に関する計画書

- 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
動物実験委員会が飼養保管施設とその実験動物管理者を把握できる体制となっている。
また、平成26年5月に緊急時の実験動物対応に関する計画書が策定された。
- 4) 改善の方針
該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特記事項なし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

- 1) 評価結果
- ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。
 - ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料
- 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程
川崎医療福祉大学動物実験委員会規程
川崎医療福祉大学動物実験委員会記録
- 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
- 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程等に基づき適正な委員会活動を実施している。
- 4) 改善の方針
該当なし。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

- 1) 評価結果
- ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
 - ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
 - ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- 2) 自己点検の対象とした資料〔文書番号〕
- 動物実験計画書（様式1）
動物実験計画変更申請書（様式2）
動物実験（終了・中止）報告書（様式3）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当なし。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

1) 評価結果 ☐ 該当する動物実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☒ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする） 該当なし。
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当なし。
4) 改善の方針 該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されている

か？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 川崎医療福祉大学動物飼育室使用規程 動物実験計画書（様式1） 動物実験（終了・中止）報告書（様式3）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者への聞き取りの結果、実験動物の飼養保管が適正に行われていることが確認された。
4) 改善の方針 該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 川崎医療福祉大学動物飼育室使用規程 衛生消耗品購入履歴
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 川崎医療福祉大学役職者による動物飼育室の視察の結果、適正に維持管理されていることが確認された。(令和7年4月18日実施) 令和7年度は前年度に引き続き、衛生消耗品等の更新を行い、環境整備に努めた。 動物実験室に設置しているエアコンの容量が不足しているため、飼育動物の環境を適切に保つことができるよう天吊型のエアコンを設置した。
4) 改善の方針 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 [文書番号] 川崎医療福祉大学動物実験等の実施に関する規程 川崎医療福祉大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 令和7年度は動物実験に関する説明会をWeb視聴にて行った。なお、Web視聴には川崎医科大学中央研究センター、動物実験委員会委員を講師とした説明動画を使用した。
4) 改善の方針 記載すべき事項なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果
☒ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
動物実験に関する自己点検・評価報告書 川崎医療福祉大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)
基本指針に基づいた自己点検・評価を実施している。 本学動物実験関連規程、自己点検・評価報告書等を本学ホームページで公開している。
4) 改善の方針
該当なし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特記事項なし。